





# 2023年度

# 平和の取り組み

## みんなで学び合う場に

終戦から78年を迎えます。悲惨な戦争を体験された方々からお話を聞く機会も少なくなりました。しかし、世界に目を向けると、ロシアによるウクライナへの侵略や内戦などで、いまだ多くの命が失われ生活が脅かされている状況があります。

命の大切さ・平和の尊さを未来の子どもたちにつないでいくためにも、平和への思いや体験されたことをお聞かせいただき、みんなで学び合うことを大事にしたいと思います。

今年は現地での平和学習も計画しています。広島・長崎の地で平和への思いを深める機会になればと思います。



会長 吉元美智

### 平和の活動支援募金

「家族の健康・子供の健やかな成長には平和な社会でなければならない」という思いから、コープみやざきは設立当初より組合員さんと共に「平和の取り組み」を行っています。平和の活動支援募金はコープみやざきの平和の取り組みの活動資金の一部として大切にに使わせていただきます。

募金方法：8月4回（321号）まで、注文番号 **625** 番で1口100円から募金ができます。お店のサービスカウンターにも8月31日(木曜)まで募金箱を設置しています。

### ●2022年度 平和の活動支援募金 収支報告

収入		
2021年度より繰越 (2022年3月末)	295万1,392円	
2022年度募金 (7月・12月)	45万8,884円	
	計	341万276円
支出		
「宮崎県原爆被害者の会」へ寄付	10万円	
2023年3月末現在	残高	331万276円



宮崎県原爆被害者の会へ吉元会長がお渡ししました

「戦争・平和についてのメッセージ」と「平和についての本・映画・歌などの情報」を募集しています。

いただいたメッセージは8月3回（7月31日から配布）の「にじのわ」で紹介する予定です。あなたの平和への思いをお聴かせください。メッセージ締め切り：**7月7日（金曜）**

### 昨年いただいたメッセージ

昭和20年当時、小学校3年生でした。空襲が始まり学校に行っても警戒警報のサイレンが鳴ると急いで帰宅につき、勉強どころではありませんでした。大空襲の当日、空襲警報のサイレンが鳴り、急いで防空壕へ。その後B29が轟音とともに市内各地に爆弾を投下。地面が揺らぎ、機銃掃射のヒューヒューとすさまじい音、生きた心地がしませんでした。耳を塞ぎ家族と身を寄せ合い、恐怖の中で早く終わってくれるのを祈り、待つしかありませんでした。もう2度とこのような悲惨な体験はしたくありません。体験者も少なくなつたこの頃ですが現実にあったことを認識し平和な日本を築いてもらいたいです。  
(米丸律子さん)

### 戦争・平和についてあなたのメッセージ

お名前 (ペンネーム可)

キリトリセン

⇒ 総務部 深野 行き

### 平和について心に残った本・DVD・映画・歌など

お名前 (ペンネーム可)

タイトル

キリトリセン

⇒ 総務部 深野 行き

## 2022年度 組合員さんと取り組んだ平和活動です

### 知覧平和の旅 (2023年3月4日) 宮崎県生協連主催

生協コープがごしま様のご協力でガイドをしていたとき、知覧周辺の戦跡や知覧特攻平和会館などを見学しました。



三角兵舎跡地を見学

### 戦争遺跡めぐり (2023年3月19日) 宮崎県生協連主催

宮崎空港(旧赤江飛行場)周辺に残る掩体壕などを見て回り、身近な戦争遺跡から戦争を起こしてはいけないことを実感しました。



宮崎空港北側の小型機掩体壕を見学

### ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ(2022年8月4日~5日・8月7日~8日)、ピースアクションinオキナワ(2023年3月23日)

コープみやざきからはオンラインで視聴し、学習会や被爆者の講話を通じて交流しました。

#### 人間同士で殺しあうことなどしないで

今回お友達に誘われて参加しました。毎年8月には戦争の悲しい思い出が、長崎・広島の被爆地で語られます。一生後遺症を背負うことになった方々の胸中を思うと、何と云ってよいか言葉が見つかりません。テレビでロシア・ウクライナの現状を見聞きしていますが、絶対に2度と人間同士で殺しあうことなどしないで!

平和の二文字を使って書くことの幸せをずっつと感じながら、生活できるように祈っている昨今です。平和=幸福=安泰=人生=希望。

(ピースアクションinヒロシマに参加された宮崎市 S・Tさん)



オンライン開催の様子

#### 戦争を知らない子どもたちとして育った私

1951年生まれの私は「戦争が終わって生まれた、戦争を知らない子どもたち」として育ちました。沖縄での長い戦後という名のもとで「戦争中」に想像が至らなかったことに愕然としました。それはヒロシマ・ナガサキ、シベリア抑留、夫を失った妻、親を亡くした子どもたち、子をなくした親等々…。

(中略) 平良啓子さんのイカダにつかまる時の話がありました。9歳までに培われた生きる力や知恵が彼女を助けたのではないかと思います。今、子どもたちに必要な力ではないでしょうか。子育てや教育の中であらためて問われるテーマだと思いました。もう一度『対馬丸』を読み返してみたいと思います。

※対馬丸沈没事件からの生還者。  
(ピースアクションinオキナワに参加された宮崎市 K・Rさん)



平良啓子さん講演の様子

#### 心に残った本

#### 『戦争は女の顔をしていない』

著者 スヴェトラーナ・アレクシエーヴィチ 岩波書店

第二次世界大戦に従軍した17連の女性たちへのインタビューが書かれています。10代の女の子が戦いの場で武器を手にしていたのです。人を殺すことの意味も考えず憎いドイツから国を守ろうと百万人もの女性が…。人と人が命を奪い合う愚かさ、指導者の責任を深く考えさせられました。

(K・Hさん)



#### 心に残った歌

#### 「イマジン」

作詞作曲 ジョンレノン・オノヨーコ

ジョンがこの歌を発表してから随分と時はたっていますが、なかなかジョンの願い通りにはなりません…。宇宙からみたら地球はまるい一つの惑星。国境なんて見えません…。  
(へのへのもへじさん)



## 参加者募集 ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ

今年は広島・長崎での現地開催が決定しました!

### ピースアクションinヒロシマ 2泊3日

- 開催テーマ：未来につなぐヒロシマの心～被爆78年戦争も核兵器もない世界を～
- 参加費：中学生以上48,000円 小学生(5年生以上) 40,000円 (交通費・宿泊費〔朝食付〕を含む。昼・夕食は自己負担)
- スケジュール：飛行機・新幹線で移動します。

8月4日(金曜)～6日(日曜)  
\*行き 8:20 宮崎空港発 ～ 12:00 広島到着  
\*帰り 13:30 広島駅発 ～ 16:35 宮崎空港着

### ピースアクションinナガサキ 2泊3日

- 開催テーマ：戦争も核兵器もない平和な未来を～被爆78年未来につなぐナガサキの心～
- 参加費：中学生以上36,000円 小学生(5年生以上) 31,000円 (交通費・宿泊費〔朝食付〕を含む。昼・夕食は自己負担)
- スケジュール：飛行機・新幹線・特急電車移動します。

8月7日(月曜)～9日(水曜)  
\*行き 7:30 宮崎空港発 ～ 13:00 長崎到着  
\*帰り 11:00 長崎駅発 ～ 16:00 宮崎空港着

- どちらも日本生活協同組合連合会が取り組んでいる企画です。全国の生協の仲間がヒロシマ・ナガサキに集まり、被爆者から証言を聴いたり、戦跡や平和記念資料館を見学します。
- 徒歩で移動する企画があります。小学5年生以上で、全行程を独力で参加できる方が対象です。
- 申込締切：6月15日(木曜)
- 申込方法：総務部 0985-32-1234までお電話ください。

## 参加者募集 オンライン子ども平和会議

未来の担い手である子どもたちが、「平和」について学び、考えるきっかけとして開催します。

- 開催日：8月7日(月曜) 10:00～12:30
- 開催方法：オンライン開催 (ビデオ会議アプリZoom使用)
- 対象：小学校中学年～高校生
- 参加費：無料
- 申込締切：6月15日(木曜)
- 申込み：総務部 0985-32-1234 までお電話ください。
- その他：「地域の戦跡について調べてみる」「戦争体験者や被爆者の証言を聴いてみる」「自分の住んでいる地域ではどんな平和活動が行われているか調べてみる」など、事前学習を必須とします。
- ※申し込みが多い場合は抽選となります。